

エジプト国水管理移管強化プロジェクト

(実施期間：2013 年 6 月～1.3 ヶ月、担当業務：水管理及び水利組合に係る研修プログラム作成支援)

業務背景

エジプト国では、急激な人口増加（年率 1.7%）による水消費の増大と、農業生産と雇用の拡大を目指した農地開発などにより水資源の需給が逼迫しており、農業セクターにおける水資源利用の効率化、農業排水の再利用に努めている。これまで灌漑システムの管理（水配分及び施設の維持管理）を担ってきた水資源灌漑省（MWRI）は、同国灌漑運営の効率化を推進するための有効な手段として、灌漑施設の整備・改修を行うと共に参加型灌漑管理（PIM）の推進のために水利組合（WUO）の設立・強化に取り組んできている。このような背景にあるエジプト国に対して、これまで JICA は「ナイルデルタ水管理改善プロジェクト（WMIP）」や「水管理改善プロジェクト II（WMIP2）」の実施を通じて MWRI の中央灌漑指導部及び管区灌漑指導部の能力強化等に取り組んできている。

業務概要

本業務は「水管理移管強化プロジェクト」（WMIP2 の次フェーズプロジェクト）の「成果 2」の達成に係わるもので、プロジェクトが確立を目指す 3 段階の研修システム、すなわち、(1) 水資源灌漑省の灌漑指導部及び水資源灌漑研修局に対するトレーナー養成研修、(2) 養成したトレーナーによる地方灌漑指導部職員の研修、及び(3) 地方灌漑指導部職員による WUO の能力強化研修、の各研修計画の策定を短期専門家（水管理及び水利組合に係る研修プログラム策定支援）として実施したものである。

担当事項

- エジプト国における水資源灌漑セクターの概況、同国水資源灌漑省による水資源管理行政及び水資源管理に係る概況の把握
- エジプト国の灌漑・水管理移管に係る現状と課題を把握・分析
- カウンターパート機関の行政官及びパイロットサイトの WUO の研修ニーズ、カウンターパート機関による現行の水管理及び WUO に係る研修体制及び効果を評価・分析
- MWRI の灌漑指導部および地方灌漑指導部、同省計画部、水資源灌漑研修局による行政官と WUO を対象とした研修計画（研修体制、役割分担等）の策定



エジプト国ナイルデルタの典型的灌漑水路



水利組合による水管理作業風景



プロジェクトの現地活動風景



地方事務所での研修プログラム作成作業風景